

「合併の是非は 住民投票で」!

6月4日定例議会、産業廃棄物・合併問題などで質問



長生村議会議員
石井としおの議会報告
http://www9.onn.ne.jp/tyshii

2004.6
第 33 号
石井としお後援会
長生村七井土一三八七二
0475(32)1974

六月四日、村の定例議会が開催されました。石井は、産業廃棄物と不法投棄の撤去と整理について、合併問題について、石井の議員生活二年間で市原村長費質問した案件の取り組み三点について質問しました。又、教育問題、イラク派兵反対などの意見書には全て賛成の態度を取りました。さらには二〇日投票の村長選挙には、「合併の是非は住民投票で」を公約に掲げた石井としおが立候補し、新村長となりました。村長就任は七月二〇日の予定です。以下、報告致します。



高根地区南部、未歩道工事場所

不法投棄及び産業廃棄物の撤去と整理について

石井議員 七井土地区でサンキが使用していた産業廃棄物置き場は地権者より業者に片付けさせられ、業者が撤去を一年が過ぎて「一日も早い撤去を」と要請が来り、村の努力についてお聞きします。

事が可能となったものと考えます。工事の見直しをお聞かせ下さい。

下水環境課長答弁 七井土サンキが使用していた置き場は平成一四年五月に住民より「産業廃棄物の不法投棄をしていく」との通報があり、長生支庁、県民環境課、村と合同で調査をした結果、海外に輸出する為のプラスチック破砕機で処理し、平成一四年一月から現在、県民センターで地域環境保全環境課に調査を要請しています。

建設課長答弁 高根南部地区の歩道延長工事は平成一二年一度に用地取得を完了し、平成一三年度に工事を一時中断し、年に数回地権者と打合せをしてきました。「産業廃棄物の運搬で歩道を痛めます」と、撤去を促す相談をしながら、進めていきたいと思っております。

「合併は七市町村の議決が必要・まだ決まっていない 企画財政課長答弁

石井議員 五月四日の朝日新聞で市原

村長は、「四、五年は茂原市の救済合併で、村民の目に見えるメリットは無い」「長生村だけ残っても将来、国や県に要望するにも豆粒(村)だと難しくなる」と言われました。五月九日の合併問題を考える会で招いた新潟県加茂市小池市長は「合併しない方が地方交付税が保証され、広域行政組合も継続できる、県や国からのイヤガラセも無い、合併しなければ真珠のごとき長生村は輝く」とも、言われました。改めて、合併しない場合の困難さをお聞かせ下さい。

三月議会で村長は「住民投票は合併協議会の調整内容で住民投票も考へる」と言いました。四月、五月に於ける合併協議会の合併協議会の調整決定を見ると七五三の予算を廃止・学校給食料金は中間設定・村の一番安い国保税は統一する・長南町で出されている出産給付金一件五万円は廃止。などまさしく村長が言う「村民へのメリットは見えない」と言うことです。「いよいよ住民投票を実施する」とことだと思えます。村長の考え方を伺います。

五月の合併協議会では合併市の名前が「長生市」と決まり、多くの村民からは「合併はもう決まったのか」と、言われます。最終的には郡市七市町村全ての議会(一、一月予定)が可決しないと合併は出来ないと認識します。答弁を御願いたします。

村長答弁

確かに茂原市の財政を見ると、郡市の財政を一緒にするのですから「茂原市の救済合併」だと思えます。長生村は昭和二八年に合併しました。私は合併して良かったのか、悪かったのか、人それぞれ

です。私は合併して良かったと思っています。小池市長の「合併しない方が真珠のごとき輝く」は、よその市長発言であり、大きなお世話です。住民投票は実施する段階まで来ていません。住民投票は否定しない。今後、住民説明会を実施する予定です。

企画財政課長答弁 合併するには七市町村全ての議会で可決すること、県に申請し、県議会で議決すること、後に総務大臣の告示があって合併が成立します。(合併はまだ決まっていないので)

住民投票条例に向け 千五百名の署名集まる

石井二次質問 三菱総研の資料によると年間二五億円の交付税が合併市で削減されます。小池市長が言う「交付税を財源に事業を行う」と国や県から補助金がもらえ三倍の相乗効果が出る」と言っています。つまり年間七五億の財源が無くなってしまふことになりません。この財源不足についてどう考えているのかお聞きします。住民投票についてです。四街道市では議員が半々でしたが、住民投票をしたら千葉市との合併反対が多数となりました。住民の声を正確につかむのは住民投票だと思います。合併問題を考える会で請願署名を取り組み現在、千五百名の署名が集まっています。住民投票を実施する考えがあるのか再度お聞き致します。

村長二次答弁

四街道の住民投票については「吸収合併です。赤字の千葉市との合併はイ

ヤダ」ということです。長生郡市の合併は新設合併です。住民投票については石井さんと関さんだけに言われていません。お二人だけの意見では住民投票はやれません。

企画財政課長答弁 交付税は合併しても減りません。交付税は基準財政必要額と不足額の差額を国が補填してくれまます。合併することにより一本算定となり交付税は減りませんが経費の削減があります。

合併で商品のラベル交換 一千万円の経費が必要

石井三次意見 交付税は相対的に削減されていますが、合併した方が一本算定でさらに減らされるのです。村内の企業から聞いたのですが、合併することによって名前が変わり「商品のラベル交換で一千万円もかかる」と聞きました。このデメリットは誰が負担するのかです。企業ががぶるのです。合併することを打撃が此処にもあることを紹介します。

八積駅ホームの屋根 取り付け、その後は

村長在任中の質問より 石井質問 二〇〇二年二月議会で八積駅ホームの屋根のとりつけ、駐在所の設置などを要望してきました。屋根の取り付けには「JRに要請する」と駐在所の設置は「本知事が来たときには」と話すと、その後、二〇〇二年六月の議会では八積停車場線有賀商店近くの本郷dそうかくほにの努力と現状について伺います。又、西側に「赤道」を使い通学路を整備する「答弁の、

進行状況も伺います。二〇〇三年九月議会で「ゴミ袋の種類を増やす質問に対して「広域組合に要請する」と言われました。その後どうなっているのか、伺います。



今も危険な子供達の通学風景

有賀商店のカーブは 西側に赤道を整備中

建設課長答弁 八積駅のホームに屋根を取り付ける問題は「村の財源も厳しいので」取り付けは困難です。駐在所の設置は茂原警察と協議していますが、八積駐在所と他地区と比べると少ないという理由から、今のところ無理です。村として引き続き設置の要望をしています。対応策として、ガードの配置、防犯カメラの設置、パトロールを御願いしていただきます。

建設課長答弁

八積有賀商店近くの歩道確保は、平成一四年六月の議会終了後、当時の建設課長が現地調査をしました。現実問題として、用地の買収や家屋の移転があり無理でした。すぐに対応出来る問題として、早くに御願いし、カーブ直前に減速標識のマークと路面表示を設置してもらいました。

県にその後も、要請しています。又西側に赤道を整備する計画ですが、平成一二年の一二月の補正予算で用地の測量を実施していただきます。今後も早期に整備できる様対応します。

下水環境課長答弁



- 有賀商店西側に計画中の通学路 -

ゴミ袋の種類を増やす問題ですが、広域市町村組合に要請しました。茂原市との整合もあり実現しませんでした。現在合併協議会の中で検討をしています。

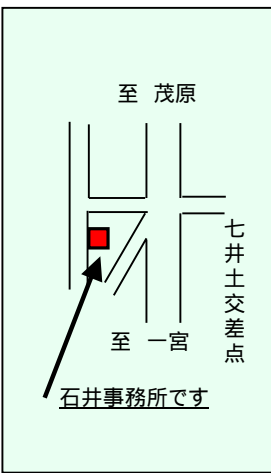
「9月にも住民投票」
 長生村長選で出陣の石井氏
 9月21日
 村議会に条例案提案へ
 長生村長選で出陣の石井氏
 9月21日、記者会見
 長生村長選で出陣の石井氏
 9月21日、記者会見
 長生村長選で出陣の石井氏
 9月21日、記者会見

9月住民投票目指す
 長生村長選で初当選 石井 俊雄氏
 9月住民投票目指す
 長生村長選で初当選 石井 俊雄氏
 9月住民投票目指す
 長生村長選で初当選 石井 俊雄氏
 9月住民投票目指す

無料法律相談をご利用下さい

無料法律相談を開催します。事前申し込みで先着四名様までご利用できます。

いつ 七月十七日(土) 午前十時からです
 どこ 石井俊雄後援会事務所
 連絡先 電話 (32) 1974



今後は村長として、 村民の生活を守ります 石井としお

二年二ヶ月議員として活動して参りました。一重に皆様のおかげでした。急遽の立候補であり戸惑いもありましたが、「何としても無投票は避けてほしい」「合併は議員が決めるのではなく住民投票で決めてほしい」という要請に応えました。村長就任後は公約「住民投票実現」に向け努力致します。尚、この議会報告は今後立場上発行が難しくなりますので、月一回開催する村長とみなさまとの懇談会に、是非、お越し下さい。今後もみなさまの「生活と福祉を守る」立場で努力します。ご協力よろしく御願います。